

[その3] ☆私立高校の「専願」受験って何?? ☆

◇ 「専願」受験とは（熊本県では1月後半頃に実施されます）

出願するための特別な規定はなく、希望するものは誰でも受験資格があります。ただし、受験校を第一希望とし

合格したら必ず入学する者

ココ重要

という条件があります。

「一般」受験(2月中旬の私立高入試)より合格できる可能性は高くなりますので、私立高校を第一希望に考えている人に適している受験方法です。

※ 「専願」受験では、ほとんどの学校で面接が実施されます。受験勉強と並行して面接の練習を行う必要があります。

(自分が受検する高校の面接の有無については募集要項で確認できます)



☆「専願」で私立高校を受験する際の注意！

(1) 受験後の1月後半には受検結果（合格・不合格）がわかります。

(2) **合格した場合**（おめでとう！あなたの進学校の決定です！）

- 公立前期選抜・私立一般・公立後期選抜などの受験はできません。
- 可否の結果がわかる前に出願していた高校へは「出願取消届」や「受験辞退届」を提出し、合格後の受験はありません。

(3) **不合格の場合**（気持ちを切り替え、次の受験を頑張ろう！）

- ▲ 受験ですから、当然不合格の可能性もあります。
- ▲ 不合格だった場合の事を考え、「他の受験」も考えておく必要があります。

「他の受験」をいつ考えるか？ココも重要

ココ重要

- ★ 不合格後に「他の受験」を考えている期間はありません。
- ★ 最終（第4回）進路希望調査で、自分の受験高を記入する際、もし不合格だった場合どうするかまで考え、受験校と受験種別を記入しておく必要があります。

[**重要**] 合格した場合、**入学の義務が「ある」**のか「**ない**」のかしっかり確認してください。

- **義務がある場合**→他校への「出願」（併願）は可能ですが、合格の場合は他校の「受験」は辞退することになります。
- **義務がない場合**→可否に関わらず、他校を「併願」し、「受験」もできます。

「私立高校「専願」受験したいんだけど、出願手続きはどうするの？」につづく……